

津島しらうお&産業まつり

1/29

「津島しらうお&産業まつり」が、岩松川おまつり河原で開催されました。

このイベントは、地元の生産者と消費者が、郷土料理や特産品の展示即売をすることで相互交流を図り、地場産業への理解と親しみを深めてもらおうと、しらうお（シロウオ）の遡上に合わせて実施しています。

会場では、しらうおの体験漁やマグロ解体ショーのほか、ダブルダッチの体験や実演など各種アトラクションも開催されました。

また、しらうおを三杯酢で食べる「おどりぐい」のコーナーには、今年も長蛇の列ができて、多くの人々がイベントを楽しみました。

清家 悟 さん制作作品
「せせらぎ」設置除幕式

1/20

津島町出身の彫刻家 清家 悟 さんの制作作品「せせらぎ」が南予文化会館ロビーに設置されました。作品の設置が完了したことをうけ、作者の清家さんほか関係者出席のもと除幕式が行われました。

今回設置された作品「せせらぎ」は、1995年に制作され「第27回日展」で特選に選ばれた作品です。昨年の「第46回日本彫刻会展覧会」で、清家さんの作品が最高賞の西望賞に選ばれたことを契機に、多くの人に清家さんの作品を見てもらえるようにと、南予文化会館への設置が決まりました。

清家さんは、「光の当たり具合により、いろいろな表情が見えると思います。何度も見てもらい、作品を楽しんで欲しい」とあいさつしました。



宝くじの助成金で整備しました

祝森自治会連合 放送設備整備・増田自治会 集会所改築

（一財）自治総合センターでは、全国自治宝くじの売上金の一部を財源として、地域のコミュニティ活動の充実・強化および、地域社会の健全な発展の向上を目的として、助成事業を実施しています。

平成28年度は、祝森自治会連合が放送設備の整備を、増田自治会が集会所の改築を行いました。

祝森自治会連合では今回の放送設備整備により、自治会からの連絡などが地域全体に速やかに周知徹底でき、コミュニティ活動をより強く推進することができるようになりました。

また、防災ラジオの放送と連動した行政連絡放送が行えるよう、今年度中の調整を予定しています。大規模災害時の緊急連絡により、地域住民の緊急避難などに迅速に対応し、地域の安全が守られることが期待されています。



増田自治会では集会所の改築により、子ども会や敬老会、料理会、体操教室など、さまざまな交流活動が行えるようになりました。活動を通じて地域の連帯感が深まり、コミュニティ活動の活性化を図ることができました。

また、地域に受け継がれてきた伝統行事などの拠点として、地域のコミュニケーションの輪が広がることも期待され、災害発生時には、地域住民の避難場所としての機能も果たします。

